

(様式6)

提出日 令和 年 月 日

※前期は4月1日、後期は10月1日現在の状況を記入してください。

## 母子・父子世帯等申立書

高等専門学校長 殿

学科・専攻等名

学年 年 学籍番号等

免除申請者氏名(自署)

保護者(申請者との続柄 )

氏名(自署)

住所及び電話番号

〒 TEL ( )

世帯状況等は下記のとおりです。

### 記

- 母子・父子世帯等の別  母子世帯  父子世帯  その他
- 母子・父子世帯等となった事由  生別  死別 (左記の事由の発生日: 年 月 日)
- 以下の手当等のうち、現在受給されているもの
  - 親戚・知人等からの援助及び養育費等  
※原則、援助者等の署名押印による援助額の年額を記載した申立書(様式任意)を提出してください。  
 申立書の提出が難しい為、以下のとおり申し出ます。  
(氏名) より援助がある。  
(月額) 円× 月 = (年額) 円
  - 児童扶養手当  
※児童扶養手当受給証の写しを提出してください。  
(月額) 円× 月 = (年額) 円
  - 遺族基礎年金  
※年金振込通知書(ハガキ)等の写を提出してください。  
(払込通知書の金額) 円× 回 = (年額) 円